

令和5年 お茶づくり技術情報 (No.4)

2023年4月12日
佐賀県茶業技術協会
佐賀県茶業試験場

1. 気象と生育

1) 一番茶の生育状況

表 作況調査園の芽長と開葉数

調査月日		萌芽期	4月5日	4月10日
芽長 (cm)	本年	-	1.1 ± 0.4	2.4 ± 0.7
	前年	-	0.7 ± 0.2	1.5 ± 0.5
	前3か年	-	1.6 ± 0.9	2.7 ± 1.3
開葉数 (枚)	本年	3月27日	0.9 ± 0.5	1.4 ± 0.5
	前年	3月30日	0.1 ± 0.3	0.9 ± 0.6
	前3か年	3月29日	0.5 ± 0.4	1.4 ± 0.5

注1) 品種：やぶきた 樹齢：22年生

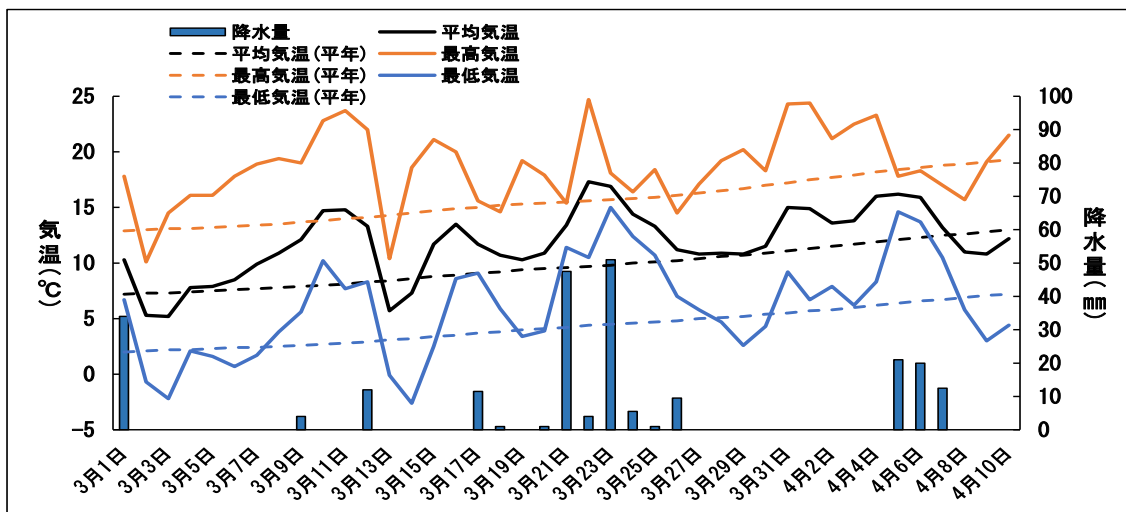
(1) 4月10日時点で、茶業試験場内の作況調査園（定点調査園、品種：やぶきた）では1.4葉期であり、低温の影響で0.5葉/5日（前3か年平均0.9葉）と展開が緩慢であった。

(2) 茶業試験場内のさえみどり（慣行栽培園）では、同時点で2.5～3葉期である。



写真 作況調査園の新芽の生育状況（4/10撮影）

2) 1か月の気象（3月上旬～4月上旬、嬉野）



(1) 3月～4月始めまでの気温は、平年より全般的に高かったが、4月8～10日に冷え込んだ。

(2) 降水量は3月始めと下旬、また4月上旬と定期的に20mm以上の降雨があり、3/1～4/10までの降水量は平年比109%であった。

3) 今後の気象の見通し

■ 2週間気温予報 (気象庁、令和5年4月7日発表)



(1) 向こう2週間は平年並みか高くなり、18日以降は、かなり高くなると予想されている。

■ 1か月予報 (気象庁、令和5年4月7日発表)

九州北部地方 (山口県を含む) 1か月予報 (04/08~05/07)	
2023年04月06日14時30分 福岡管区気象台 発表	
特に注意を要する事項	期間の前半は気温がかなり高くなる可能性があります。
向こう1か月 04/08~05/07	天候 天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 気温 平均気温は、高い確率50%です。
1週目 04/08~04/14	気温 1週目は、平年並または高い確率ともに40%です。
2週目 04/15~04/21	気温 2週目は、高い確率60%です。

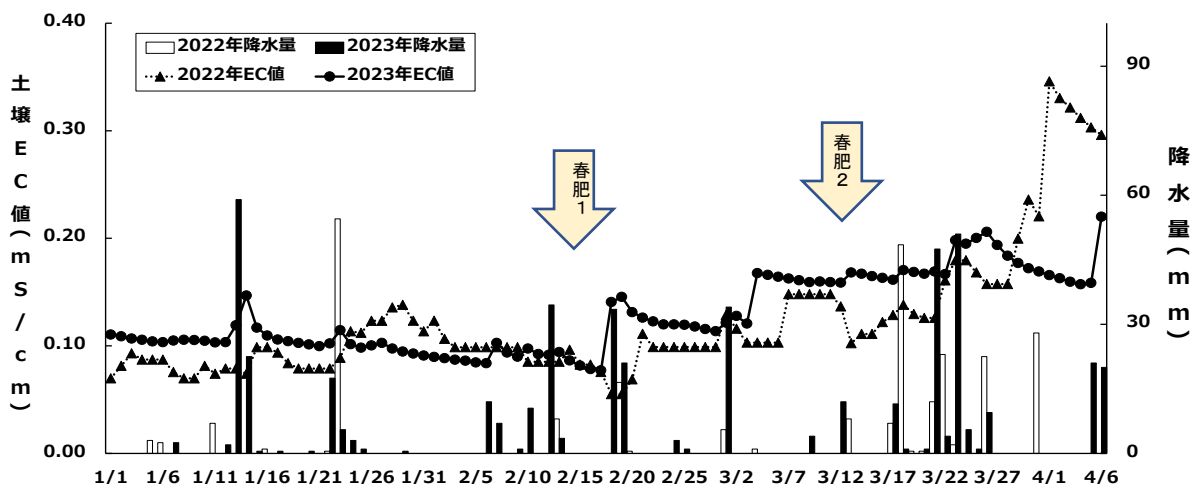
(1) 今後1か月の平均気温は、暖かい空気に覆われやすいため、特に期間のはじめはかなり高くなる見込み。

(2) 今後1か月の降水量および日照時間は、ほぼ平年並となる見込み。

※最新の気象情報は、気象庁HPの『2週間気温予報』や『季節予報』をチェック!

2. 今後の管理

1) 施肥管理



注) 本年の土壌EC値は、雨落ち部の深さ25cm部分に埋設した土壌センサーにて測定し、実測値に基づき補正した値を示す

- (1) 土壌 EC は、3 月 21 日～23 日の降雨以降、微減したが、4 月 5 日～7 日の降雨後、上昇している。

2) 被覆

- (1) 資材は、遮光率 70%程度で、穴・汚れ・異臭のないものを使用する。
- (2) 被覆開始は、新芽の葉数や生育速度を考慮し、摘採時期より判断する。基本は 2.5～3.0 葉期とし、被覆期間は 10 日間程度とする。極端な若芽への被覆は減収につながるため避ける。また、高温等で生育が進む場合には早めの被覆を心掛ける。
- (3) 直前の気象条件により新芽生育は異なるため、気象庁の 2 週間気温予報の確認、茶園巡回で芽の観察をこまめに行うなど、適期の被覆開始となるように心がける。
- (4) 被覆後は、風による煽りや擦れによる葉傷みが発生しないように、資材の固定を確実にを行う。
- (5) 被覆資材の除去は、摘採当日の早朝が望ましく、新芽がなるべく日光にあたる時間を少なくし、色戻りを避ける。除去時は上に持ち上げるように外し、葉を傷めないようにする。

3) 凍霜害対策

- (1) 凍霜害の影響を受けた場合は、以下の対応策を参考に管理を行う。

生育ステージ	被害程度	対応策	
萌芽期～ 2 葉開葉未満		被害の程度にかかわらず、そのままにしておく	
2 葉開葉～ 4 葉開葉	1)部分的で被害部と無被害部が はっきりしている場合	そのままにしておき、拾い摘み、 または部分摘採を行う	
	2)部分的で被害部と無被害部 がはっきりし ない場合	①被害芽率が低い 場合	そのままにしておく
		②被害芽率が高い 場合	被害部を除く程度に軽く整枝する
	3)被害が全面的の場合	被害部を除く程度に軽く整枝する	
摘採期直前	1)被害が部分的の場合	拾い摘み、または部分摘採する	
	2)被害が全面的の場合	刈り捨てて二番茶の生育を待つ	